

お客様各位

消費税総額表示への対応について

4月1日から消費税総額表示が義務化されますが、書籍・雑誌は、商品特性上、新刊や増刷分から出版社が順次対応して参ります。

そのため当面、総額表示（税込）と本体価格表示（税別）の商品が混在しますが、総額表示がない商品も、書店レジにて本体価格に消費税を上乗せして販売いたします。

なお、総額表示される商品は、スリップ（出版物に挿し込まれている短冊）の上部突起部分、帯、カバー、フィルムパック、出版物本体などのどこか1箇所総額が記載されます。ISBNコード、バーコード部分には従来通り本体価格が表示されます。販売価格がご不明の場合には、書店スタッフにお声がけください。

お客様各位にはご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

2021年3月

日本書店商業組合連合会